

# 因島業界動向

2024年1月～3月

(令和6年1月～3月)

因島商工会議所

## 調査の概要

1. 調査方法 FAX送信・オンライン回答によるアンケート調査(景気観測調査の回答使用)
2. 調査内容 ①景況のほか、生産額・売上額など6項目について、令和6年3月の状況と前年同月調査との比較  
②同一項目における令和6年4月～6月の先行き見通し
3. 調査時期 3月初旬～下旬
4. 調査対象 52社(製造業:18社 非製造業:34社)
5. 回収状況 36社(製造業:16社 非製造業:20社)※内オンライン回答 12社  
回答率 69.2% (前回比+3.8%)
6. 回答構成比率

製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業
44.4%	11.1%	13.9%	8.3%	22.2%

**DI:**各調査項目についての判断の状況を示す。ゼロを基準に、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)をあらわす回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)をあらわす回答割合が多いことを示す。

DI = (増加・好転など「良い」の回答割合) - (減少・悪化など「悪い」の回答割合)

※注 原材料・商品仕入価格:DI = (下降) - (上昇)

製品・商品在庫:DI = (不足) - (過剰)

# 1. 【因島経済動向調査(DI方式) 報告】

## ～因島景況の総括 令和6年3月期～

全業種DI(良い－悪い)は、▲28(前回調査▲25、R5.3月調査▲28)で前回調査から比較すると▲3ポイントとなった。製造業では、造船・同関連: 0(前回調査 25)で前回調査比▲25。その他機械金属:40(前回調査 67)、食品等▲57(前回調査▲50)で、製造業DIは ▲12(前回調査 0、R5.3月調査 0)と▲12ポイントとなった。

非製造業では、建設業:▲25(前回調査▲40)、卸売業:▲20(前回調査▲60)、小売業:▲33(前回調査 33)、運輸・サービス業:▲63(前回調査▲40)で、非製造業DIは▲40(前回調査▲39、R5.3月調査▲48)で前回調査より▲1ポイントとなった。

### 【製造業】

自動車部品関連では受注増により堅調に推移している他、造船業種も前回調査比で減少はしたものの、業界全体的な不透明さが続く中、前期比横這いで維持している。

### 【非製造業】

同一地区内における人口減少が起因して、小売業種や公共工事関連業種の景況悪化が目立った。サービス業関連では復調の兆しもあり、今後の観光シーズンにおいて好転の期待もあがっている。建設業種では今後の金利上昇に伴う景況悪化を懸念している声もあった。

## 【令和6年3月期 景況DI】

《上段: 当月調査分、中断: 前回調査分、下段: R5.3月》

	好 転	横 ば い	悪 化	DIポイント
<b>全業種(当月)</b>	<b>11%</b>	<b>50%</b>	<b>39%</b>	<b>▲ 28.0</b>
(前回)	14%	46%	39%	▲ 25.0
(前年同月)	10%	52%	38%	▲ 28.0
<b>製造業(当月)</b>	<b>19%</b>	<b>50%</b>	<b>31%</b>	<b>▲ 12.0</b>
(前回)	23%	54%	23%	0.0
(前年同月)	19%	62%	19%	0.0
<b>非製造業(当月)</b>	<b>5%</b>	<b>50%</b>	<b>45%</b>	<b>▲ 40.0</b>
(前回)	9%	43%	48%	▲ 39.0
(前年同月)	4%	44%	52%	▲ 48.0

## 【令和6年4月～6月の先行き見通し 因島景況】

全業種DI(良い－悪い)は▲36(前回月調査▲22、R5.3月調査▲10)と前回調査と▲14ポイントの見通しである。

製造業では、造船・同関連:0(前回調査 25)と▲25、機械金属:20(前回調査 0)、食品等▲43(前回調査▲17)で、製造業DIは▲12(前回調査 0、R5.3月調査 6)で▲12ポイントの見通し。

非製造業では、建設業:▲75(前回調査▲40)、卸売業:▲60(前回調査▲60)、小売業:▲33(前回調査▲67)、運輸・サービス業:▲50(前回調査▲10)で、非製造業DIは▲55(前回調査▲35、R5.3月調査▲22)で▲20ポイントの見通しである。

## 【令和6年4月～6月の先行き見通し 景況DI】

《上段: 当月調査分、中断: 前回調査分、下段: R5.3月》

	好 転	横 ば い	悪 化	DIポイント
<b>全業種(当月)</b>	<b>8%</b>	<b>48%</b>	<b>44%</b>	<b>▲ 36.0</b>
(前回)	3%	72%	25%	▲ 22.0
(前年同月)	18%	54%	28%	▲ 10.0
<b>製造業(当月)</b>	<b>13%</b>	<b>62%</b>	<b>25%</b>	<b>▲ 12.0</b>
(前回)	8%	84%	8%	0.0
(前年同月)	25%	56%	19%	6.0
<b>非製造業(当月)</b>	<b>5%</b>	<b>35%</b>	<b>60%</b>	<b>▲ 55.0</b>
(前回)	0%	65%	35%	▲ 35.0
(前年同月)	13%	52%	35%	▲ 22.0

～因島生産額・売上の総括 令和6年3月期～

全業種DI(良い-悪い)は▲3(前回月調査 3、R5.3月調査▲12)で▲6ポイントとなった。

製造業では、造船・同関連: 50(前回調査 100)、機械金属: 80(前回調査 67)、食品等▲29(前回調査▲50)で、製造業DIは 25(前回調査 23、R5.3月調査 25)で+2ポイントとなった。

非製造業では、建設業:▲50(前回調査▲20)、卸売業:▲40(前回調査▲20)、小売業:▲33(前回調査 33)、運輸・サービス業: 0(前回調査▲10)で、非製造業DIは▲25(前回調査▲9、R5.3月調査▲39)で、前回調査から▲16ポイントとなった。

【製造業】

造船関連等海外販路がある業種と国内流通のみの業種で円安による影響の差が大きく出ている。印刷関連ではペーパーレス化等、社会環境の変化による売上減少も見受けられる。食品関連では暖冬による季節商品の販売不振が影響した。

【非製造業】

観光関連事業において全国的に需要増に伴い売上が堅調な中、人材不足や同地域外への流出が多く、売り上げは伸び悩んだ。また人口減少による従業員不足の他、物価上昇も相まって住宅着工に関連する業種の売上減少は依然続いている。

【令和6年3月期 売上DI】

《上段:当月調査分、中断:前回調査分、下段:R5.3月》

	好 転	横 ば い	悪 化	DIポイント
<b>全業種(当月)</b>	<b>25%</b>	<b>47%</b>	<b>28%</b>	<b>▲ 3.0</b>
(前回)	36%	31%	33%	3.0
(前年同月)	26%	36%	38%	▲ 12.0
<b>製造業(当月)</b>	<b>44%</b>	<b>37%</b>	<b>19%</b>	<b>25.0</b>
(前回)	46%	31%	23%	23.0
(前年同月)	44%	37%	19%	25.0
<b>非製造業(当月)</b>	<b>10%</b>	<b>55%</b>	<b>35%</b>	<b>▲ 25.0</b>
(前回)	30%	31%	39%	▲ 9.0
(前年同月)	13%	35%	52%	▲ 39.0

【令和6年4月～6月の先行き見通し】

全業種DI(良い-悪い)は▲30(前回月調査 ▲6、R5.3月調査 15)で前回調査より▲24ポイントの見通しである。

製造業では造船・同関連:25(前回調査 75)、機械金属:▲40(前回調査 33)、食品等▲43(前回調査▲33)で製造業DIは ▲25(前回調査 16、R5.3月調査 12)で前回調査より▲41ポイントの見通し。

非製造業では、建設業:▲75(前回調査▲40)、卸売業:▲60(前回調査▲60)、小売業: 0(前回調査▲67)、運輸・サービス業:▲13(前回調査 20)で非製造業DIは▲35(前回調査▲17、R5.3月調査 17)と前回調査より▲18ポイントの見通し。

【令和6年4月～6月の先行き見通し 売上DI】

《上段:当月調査分、中断:前回調査分、下段:R5.3月》

	好 転	横 ば い	悪 化	DIポイント
<b>全業種(当月)</b>	<b>6%</b>	<b>58%</b>	<b>36%</b>	<b>▲ 30.0</b>
(前回)	25%	44%	31%	▲ 6.0
(前年同月)	38%	39%	23%	15.0
<b>製造業(当月)</b>	<b>6%</b>	<b>63%</b>	<b>31%</b>	<b>▲ 25.0</b>
(前回)	31%	54%	15%	16.0
(前年同月)	31%	50%	19%	12.0
<b>非製造業(当月)</b>	<b>5%</b>	<b>55%</b>	<b>40%</b>	<b>▲ 35.0</b>
(前回)	22%	39%	39%	▲ 17.0
(前年同月)	43%	31%	26%	17.0

### 3. 【在因島金融機関取扱い(残高)状況】

(単位:百万円、%)

項目 年月		残 高 合 計					
		預 金	前年同月 比	貸出金	前年同月 比	預貸率	前年同月 差
令和4年度末		<b>137,023</b>	<b>99.5%</b>	<b>53,395</b>	<b>100.5%</b>	<b>39.0%</b>	<b>0.4</b>
R5 年度	第1/四期末	141,108	101.0%	53,666	101.5%	38.0%	0.2
	第2/四期末	141,322	108.7%	54,920	102.9%	38.9%	0.7
	第3/四期末	143,390	102.6%	54,267	101.9%	37.8%	-0.6
	第4/四期末	145,558	105.4%	53,535	99.3%	36.8%	-2.3

地方銀行2行、信用組合1行、計3行の合計。

(因島金融懇談会調)

### 4. 【企業倒産状況】(負債総額1,000万円以上)

(単位:件、百万円)

項目 年月		倒 産 件 数		負 債 総 額		備 考
		件 数	前年比 (%)	金 額	前年比 (%)	
令和4年度		1	100.0	531	531.0	年度計
R5 年度	第1/四期末	0	0.0	0	0.0	期 計
	第2/四期末	0	0.0	0	0.0	〃
	第3/四期末	0	-100.0	0	-531.0	〃
	第4/四期末	0	0.0	0	0.0	〃
	合 計	0	-100	0	-531	年度計

(㈱東京商工リサーチ広島支社調)

### 5. 【月間有効求人数・月間求職者数・求人倍率】

(単位:人、倍)

項目 年月		有 効 求 人 数		有 効 求 職 者 数		有 効 求 人 倍 率		備 考
		人 数	前年比 (%)	人 数	前年比 (%)	倍 率	前 年	
令和4年度平均		<b>3,052</b>	<b>102.9%</b>	<b>1,848</b>	<b>88.2%</b>	<b>1.68</b>	<b>1.68</b>	
R5 年度	第1/四期	2,605	92.0%	2,105	99.1%	1.24	-0.10	
	第2/四期	2,446	79.0%	1,948	100.8%	1.26	-0.35	
	第3/四期	2,625	83.1%	1,871	103.2%	1.40	-0.34	
	第4/四期	2,716	88.3%	1,880	112.3%	1.44	-0.39	
	5年度平均	2,598	85.6%	1,951	103.8%	1.33	-0.29	

注:新規学卒者を除き、パートを含む。月平均は四捨五入。

(ハローワーク尾道調)

※第4四期は1月末時点の暫定平均値

## 6. 【経営改善資金推薦状況】

(単位:件、万円)

年 月	項 目	推 薦					決 定			
		件数	前年比 (%)	金 額	前年比 (%)	運 転	設 備	件数	金額	前年比 (%)
令和4年度		18	82	10,580	52	8,360	2,220	16	10,620	51.4
R5 年 度	第1/四期末	7	175	4,580	154	2,930	1,650	7	4,580	178
	第2/四期末	5	125.0	4,390	190.9	4,160	230	5	4,390	190.9
	第3/四期末	4	80.0	2,290	72.5	2,090	200	4	2,290	95.4
	第4/四期末	1	20.0	200	9.3	0	200	1	200	6.0
	合 計	17	94.4	11,460	108.3	9,180	2,280	17	11,460	107.9

※件数、金額は集計時以降変動する可能性があります。

(因島商工会議所調)

## 7. 【因島商工会議所会員数】

(単位:者、社)

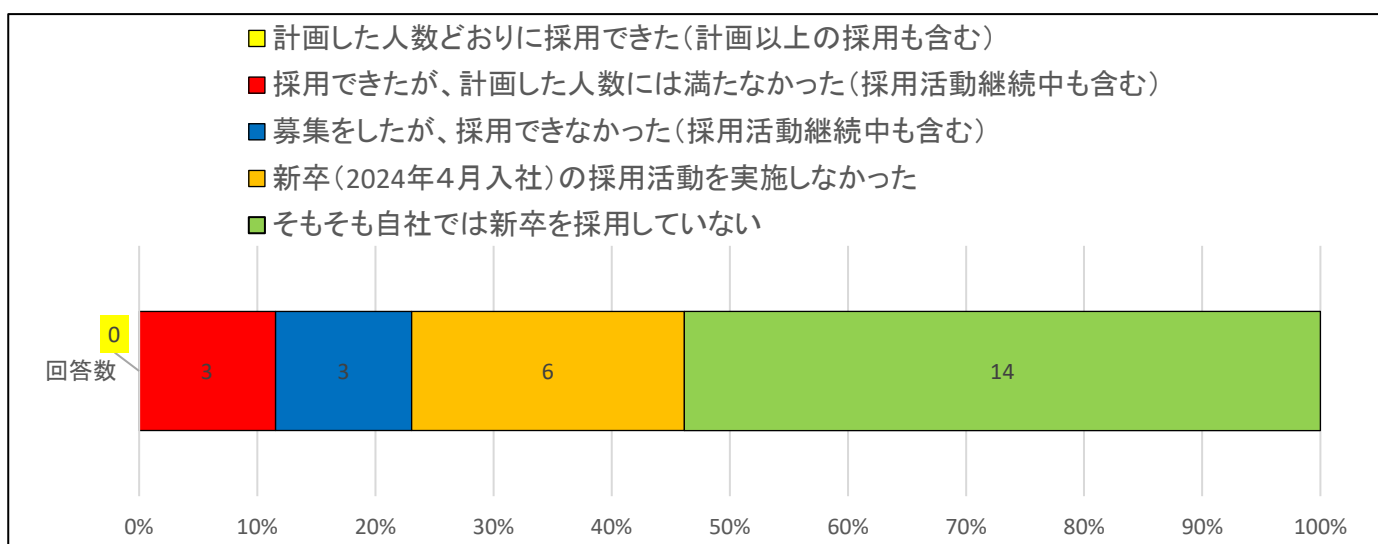
区 分	12月31日現在 会 員 数	新規会員数	脱退者数	3月31日現在 会 員 数
法 人	463	4	2	465
個 人	440	6	10	436
合 計	903	10	12	901

※注:組織変更2件(個人⇒法人)含む

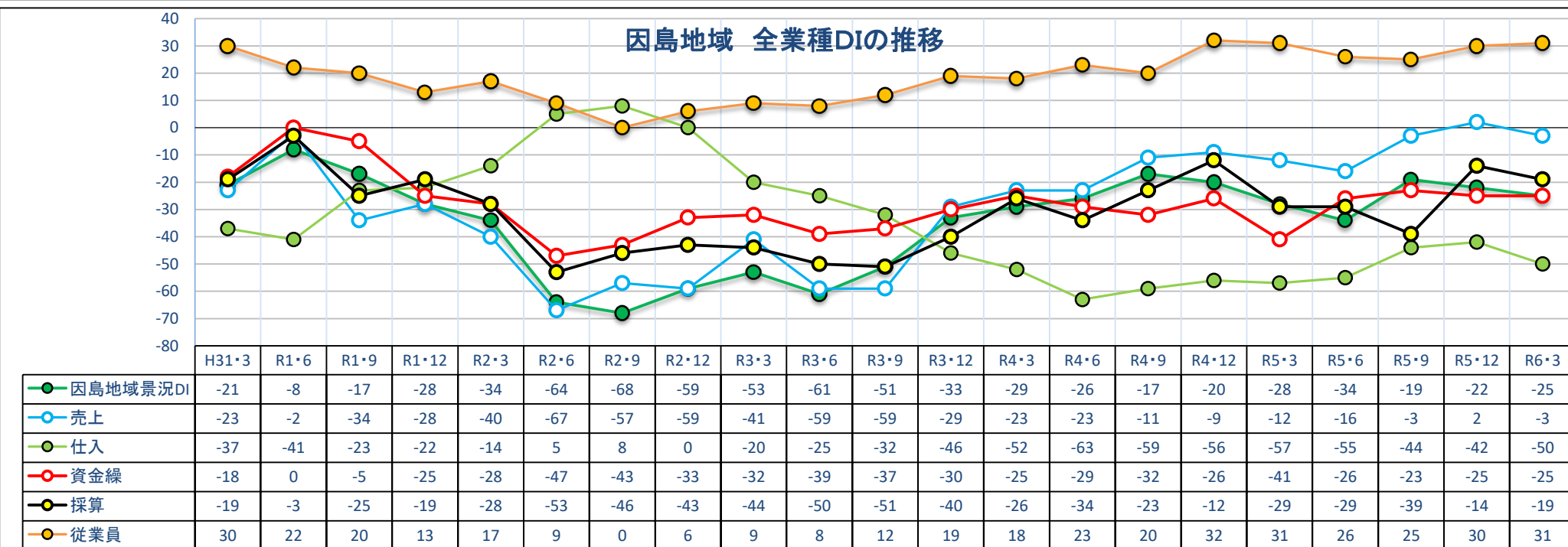
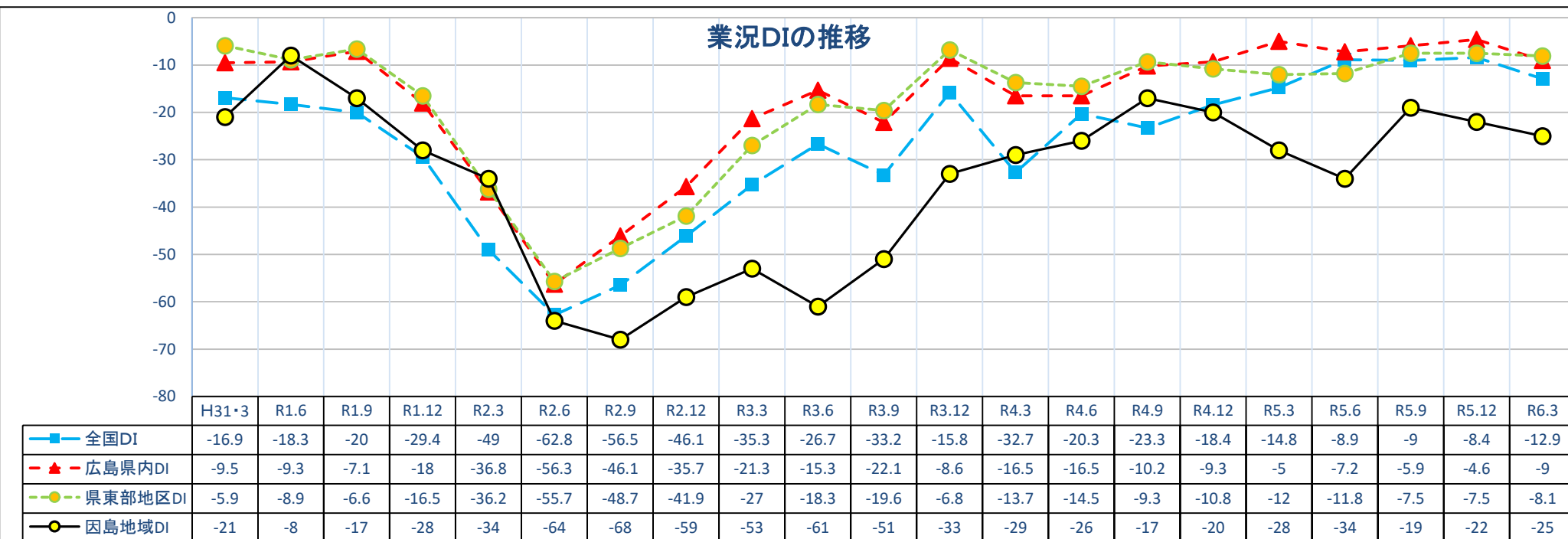
## 8. 【今期のアンケート調査結果】

回答件数 26件

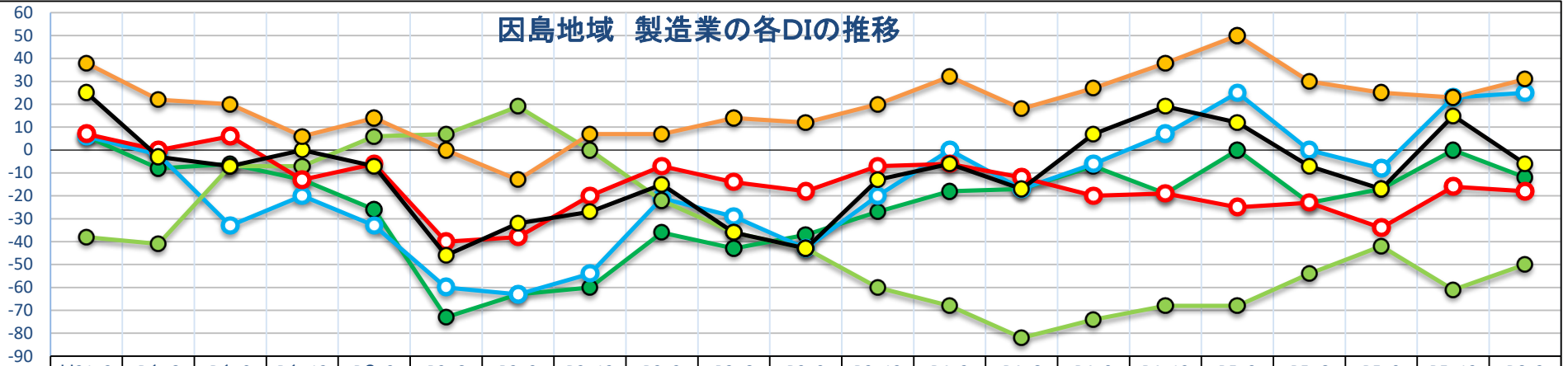
新卒採用の充足状況について、業界動向調査事業所内では「新卒の採用を実施していない」事業所が14社と最多となった。その他、「採用活動を実施しなかった」事業所が6社、「計画人数に届かなかった」事業所が3社となった。また「計画した人数どおりに採用できた」が前年の2社から0社となり、本調査において人材確保がより一層難しくなった状況が分かる結果となった。



## 9.【因島業界動向 概況】

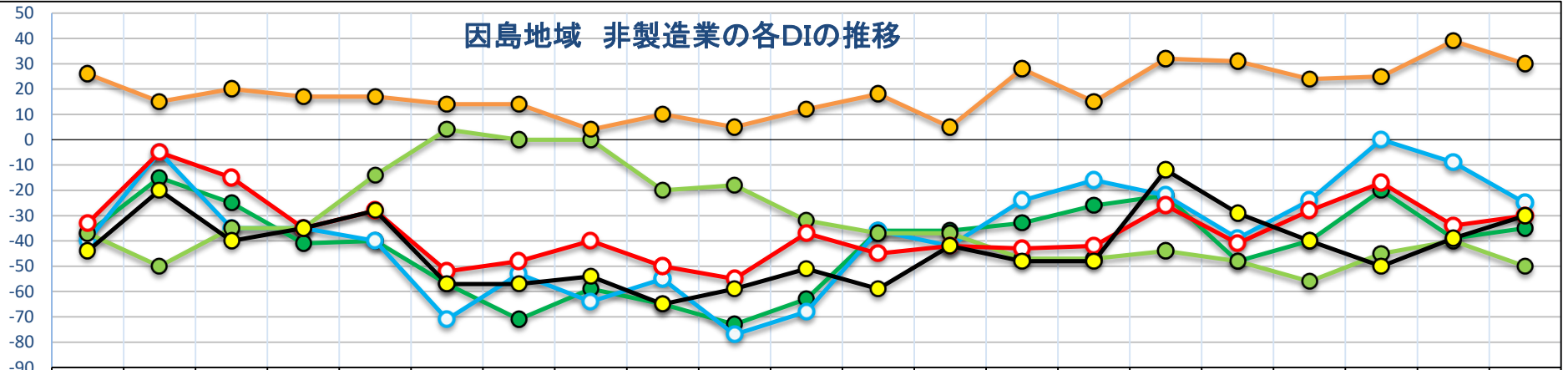


### 因島地域 製造業の各DIの推移



	H31・3	R1・6	R1・9	R1・12	R2・3	R2・6	R2・9	R2・12	R3・3	R3・6	R3・9	R3・12	R4・3	R4・6	R4・9	R4・12	R5・3	R5・6	R5・9	R5・12	R6・3
● 製造業 景況	6	-8	-6	-13	-26	-73	-63	-60	-36	-43	-37	-27	-18	-17	-7	-19	0	-23	-17	0	-12
● 売上	6	-2	-33	-20	-33	-60	-63	-54	-21	-29	-43	-20	0	-17	-6	7	25	0	-8	23	25
● 仕入	-38	-41	-7	-7	6	7	19	0	-22	-36	-43	-60	-68	-82	-74	-68	-68	-54	-42	-61	-50
● 資金繰	7	0	6	-13	-6	-40	-38	-20	-7	-14	-18	-7	-6	-12	-20	-19	-25	-23	-34	-16	-18
● 採算	25	-3	-7	0	-7	-46	-32	-27	-15	-36	-43	-13	-6	-17	7	19	12	-7	-17	15	-6
● 従業員	38	22	20	6	14	0	-13	7	7	14	12	20	32	18	27	38	50	30	25	23	31

### 因島地域 非製造業の各DIの推移



	H31・3	R1・6	R1・9	R1・12	R2・3	R2・6	R2・9	R2・12	R3・3	R3・6	R3・9	R3・12	R4・3	R4・6	R4・9	R4・12	R5・3	R5・6	R5・9	R5・12	R6・3
● 非製造業 景況	-37	-15	-25	-41	-40	-57	-71	-59	-65	-73	-63	-36	-36	-33	-26	-22	-48	-40	-20	-39	-35
● 売上	-40	-5	-35	-35	-40	-71	-53	-64	-55	-77	-68	-36	-42	-24	-16	-22	-39	-24	0	-9	-25
● 仕入	-37	-50	-35	-35	-14	4	0	0	-20	-18	-32	-37	-37	-47	-47	-44	-48	-56	-45	-40	-50
● 資金繰	-33	-5	-15	-35	-28	-52	-48	-40	-50	-55	-37	-45	-42	-43	-42	-26	-41	-28	-17	-34	-30
● 採算	-44	-20	-40	-35	-28	-57	-57	-54	-65	-59	-51	-59	-42	-48	-48	-12	-29	-40	-50	-39	-30
● 従業員	26	15	20	17	17	14	14	4	10	5	12	18	5	28	15	32	31	24	25	39	30